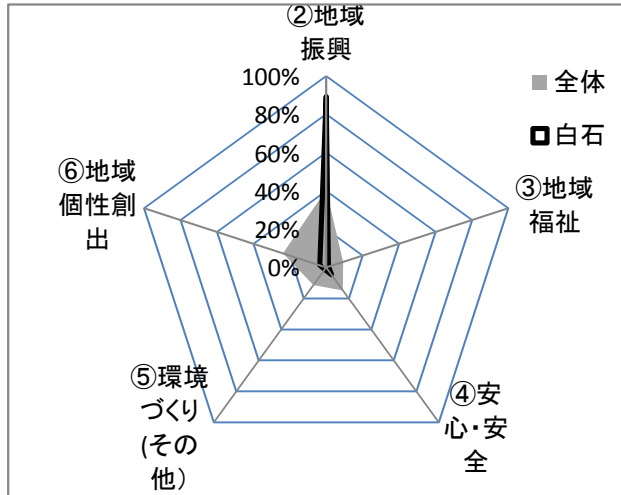


白石地区地域づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(平成26年度)

■地域の情報

地域人口	10,113人	自治会数	39
世帯数	4,383世帯	自治会加入率	94.59%

※数値は、平成27年4月1日のもの



■地域づくりの活動方針(テーマ)

みんなでつくる健康な笑顔あふれる住みよいまち・白石

■総括

交付金の活用によって、地域課題の解決に向けた住民の意識が高まるなど地域づくりの環境が整いつつあります。

今後については地域住民が自ら、新たな地域課題を掘り起こし(P)、地域住民が主体となって行動し(D)、解決(S)する仕組みを構築するために、地区住民同士が自由に話し合える場づくりに重点的に取り組みます。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局人件費、事務費
② 地域振興	組織づくり事業・広報活動事業・住民アンケート実施事業・JR山口線全線開通イベント事業・白石地区町内親睦大運動会(プロジェクト事業)・白石フェスティバル運営事業・町内会親睦活動支援事業・西京老人大学開催事業・ふるさとまつり参加促進・ノルディックウォーキング講習会開催事業・白石ウォーキングマップづくり事業
③ 地域福祉	減塩推進事業・ゴミ出しサポート運営事業・白石地区グラウンドゴルフ大会開催事業
④ 安心・安全	危険防止看板設置等事業・反射鏡設置等事業・安全パトロール事業・危険箇所マップ作成事業・自主防災組織モデル事業
⑤ 環境づくり	土木工事(法定外公共物整備事業)・環境美化&エコ推進事業・白石地区一斉清掃事業・社会奉仕の日、清掃事業
⑥ 地域個性創出	お宝写真展開催事業・明治維新150周年記念事業

■決算状況

交付金配分枠	9,561,000 円
交付金決算額	8,922,000 円
その他収入	200,704 円
交付金決算額/配分額	93.3%

各分野の決算

①協議会運営	4,473,603 円
②地域振興	3,673,150 円
③地域福祉	86,176 円
④安心・安全	322,469 円
⑤環境づくり(土木工事)	223,000 円
⑤環境づくり(その他)	100,568 円
⑥地域個性創出	243,738 円
決算総額	9,122,704 円

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	組織づくり事業	決算額	326,123円
	目的	各会員団体および地域住民が連携して地域課題の解決を図る協働態勢を構築します。		
	実施内容	地域課題の解決に向けて、人的協働体制の構築と醸成を目指しました。		
	実施時期	平成26年5月～平成27年3月		
	参加人数	109人		
	成果	部会の再編成を行い、部会開催を定例化した。また、新たに部会内において地域づくり計画策定委員会等実行委員会が設置されるなど地域課題の解決に向けた人的態勢が整いました。		
	評価	各団体間において目標等が共有できる部会運営協働体制が整いました。		
	今後に向けて	各会員団体に所属する志縁者に加えて、地縁者（一般住民）の部会運営への参加を促進し、部会運営態勢の強化・拡大を目指します。		
②	事業名	明治維新150周年記念事業	決算額	213,033円
	目的	明治維新に係る歴史に対する理解と関心を高め、もって郷土愛を育み、地域の連帯感や絆を深めます。		
	実施内容	講演会開催、広報誌およびHPにコラム掲載。		
	実施時期	平成26年6月～平成27年3月		
	参加人数	52人(平均参加者数)		
	成果	適宜、広報誌等による情報提供を行ったところ目標人数20人を大幅に超える参加者がありました。		
	評価	明治維新に関心のある人の掘り起こしができ、参加住民同士の連帯感や絆を醸成する一助となりました。		
	今後に向けて	講演会開催やコラム掲載については引き続き実施し、加えて維新探訪ツアー等を企画するなど、地区住民の関心を更に高め、「平成29年明治維新150年記念イベント開催」に向けて参加者の増大を図り、住民同士の絆の輪を広げる事業とする。		
③	事業名	ふるさとまつり参加促進事業	決算額	116,600円
	目的	子どもからお年寄りまで家族ぐるみで参加していただき、地域住民同士の繋がりを深めます。		
	実施内容	祇園まつりの御神輿の担ぎ手の募集を行い、参加者を対象にサラシの巻き方教室を開催しました。		
	実施時期	平成26年6月～平成27年3月		
	参加人数	100人		
	成果	適宜、広報誌等による情報提供を行ったところ目標人数20人を大幅に超える参加者がありました。		
	評価	子どもの参加者が少なかったです。		
	今後に向けて	子ども神輿参加等、子どもからお年寄りまで、地域ぐるみで楽しめる事業を企画します。		